

第1回 審判協会便り

☆審判協会よりごあいさつ☆

名古屋ダイヤモンド野球連盟に加盟頂きまして誠にありがとうございます。

新組織であります名古屋ダイヤモンド野球連盟発足に伴いまして、この度、『ダイヤベースボール審判協会』を設立させて頂きました。

46年の歴史に幕を引いた中日本野球審判協会の意志を引継ぎ、新連盟の熱い戦いを盛り上げると共に、選手には心底野球を楽しんで頂けるように、審判員の技術向上に努めて参りますので、宜しくお願い申し上げます。

◀ 審判協会事務局長 中村栄一 ▶

☆審判部長よりごあいさつ☆

名古屋ダイヤモンド野球連盟の発足おめでとうございます。

各チーム及び選手の皆様、中日本野球審判協会から引き続きましてダイヤベースボール審判協会の審判部長を拝命しました山崎でございます。

気持ち新たに選手の皆様がグラウンドで思う存分にプレーして頂けるようにすべての審判員が正確なルール適用と正確なジャッジを心掛け、精一杯頑張りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

◀ 審判協会審判部長 山崎定市 ▶

監督さん！ここが変わりますよ！！

☆試合中のリクエストについて☆

試合中のジャッジに対して異議や納得出来ないような判定があると思われませんが、1試合に2回のリクエストが出来る事と致しました。

リクエストは監督のみの権利とし、2回失敗するまでは可能です。プロのようなビデオ判定は出来ませんが、球審と塁審の協議により最終判定を出させて頂きます。（最終判定には従ってください）

尚、控え審判員もプレーを確認していれば協議に加わる事とします。